

あなたの心に寄り添う 仙台傾聴の会

傾聴だより

企画・発行
NPO法人仙台傾聴の会
代表 森山 英子
携帯 090-6253-5640

平成29年度総会開催

地域住民の心によりそう傾聴活動を推進



平成29年度第9回定時総会は委任状を含め144名の出席のもと、仙台中支部の阿部良一氏が議長を務め、平成28年度の事業報告及び平成29年度年度事業等をご審議いただき、可決、承認されました。

平成28年度は復興庁のご指導ご助言も賜りNPO法人としての活動をより充実させることが出来ました。東日本大震災後から継続してきた仮設住宅、仙台市、名取市、岩沼市の復興、公営住宅での茶話会は自治会の協力を得て開催してきました。人材育成は仙台市、名取市、県内各所での傾聴ボランティア養成講座、傾聴基本講座を依頼され実施し、県内29か所1991名の参加者でした。会員のスキル向上のための研修、個人宅担当会員の研修等も全6回。公開講座2回実施し、「傾聴」の普及啓発に努めました。

本年度の事業は、震災6年を経て閉塞感に陥りとり残され感を持つ人々の「心のケア」を重点に孤立した方々への傾聴に継続して取り組みます。

熊本地震に関して、平成28年度は、会員の募金を「傾聴活動」へとして20万円の寄付を送付いたしました。平成29年度は、益城町の被災者仮設住宅訪問ボランティアとして、熊本県益城町へ慰問する事になりました。

新規事業として安否確認を兼ねた孤立防止対策、登録いただいた方へ「ふれあい電話サービス」を実施致します。また、「震災から7年、心の復興Ⅱ傾聴ボランティアの視点」を平成30年3月に発行致します。地域住民の心に寄り添い、社会福祉の増進に寄与するため、会員の一層の協力を得て組織拡充を図っていきます。平成29年度役員は、代表理事森山英子、副代表理事 板橋肇子・小山みよ子、監事 長田憲一、倉島喜一、事務局長村上瑞穂、理事・水田恵三・新穂昌幸・小島晴光・加藤慶子。※仙台北支部長 山岸敬一、仙台中支部長 渡辺雅子、仙台南支部長 新穂昌幸、名取支部長 嶋脇ウタ、岩沼支部長 飯塚千枝子。



29年度 新理事紹介



仙台北支部紹介



定例会で明日の傾聴活動の元気と気力を!!

仙台北支部長 山岸敬一寄稿

北支部は泉区と青葉区の北側を活動エリアとして48名の会員（女性41名・男性7名）が特別養護老人ホームなどの7施設とカフェ、復興住宅で傾聴活動、また個人傾聴にも対応しています。定例会には6割の会員が出席し各施設担当のリーダーが活動状況など報告します。

「傾聴ボランティアハンドブック」の読み合わせや「活動記録の取り纏め集」からの事例などの意見交換もしています。それらは傾聴の仕方についてや会員相互の理解を深める勉強の場となりスキルアップにもつながっています。

月一度の定例会は活動施設が異なる会員たちが

相互の親睦を深めて明日の傾聴活動への糧を得、元気と気力を育む機会となっています。また定例会に出席できない会員とも連絡をとり、参加を促す努力も行っています。

一方、新会員の減少という現実もあります。皆さん是非、仙台北支部で活動しませんか？お待ちしております！



北支部役員の皆さん

「傾聴ボランティア養成講座」 平成29年度 第18期 開催

5月17日、24日、30日の3日間福祉プラザに於いて養成講座を開催いたしました。3日間で90人の参加者があり、再びこの「傾聴」と言うボランティアに関心を寄せて下さる方が多いのは嬉しい限りです。参加者は20代～90代までと年齢層の幅も広がり、各年代で交流できたことも今までにない傾向でした。

「傾聴の基本、スキル」「ロールプレイング」「認知症の方とのコミュニケーション」等に皆さん真剣に取り組んでおりました。

その後正会員に登録された方は
北支部：6名、 中支部：10名
南支部：6名、 名取支部：1名
岩沼支部：1名 合計24名です。

今後の新会員の活動を見守りたいと思います。 研修部



熱心に受講

イオンモール名取で傾聴活動

市民活動団体に活動の場をという企業側の取り組みで実現しました。

「つばさのひろば（2Fフードコート内）」

4/7 第1回傾聴カフェを開催。毎月第1金曜 10:00～12:00。

「ホールA」3Fでは傾聴入門講座「傾聴ってなあに？」6/9（金）を開催しました。特にボランティアに興味のある学生の方にこの機会に学んでほしい講座です。

2回目は7/14（金）16:00～17:30

講座テーマ「自分を大切にするととは？」

ふれあい電話サービス（通話は無料です）

電話でお話しませんか？

毎月1～2回、定期的にお電話します（登録が必要です）。

まずはお電話下さい。

☎090-6253-5640



震災から7年目の各支部活動



〔今、復興住宅は〕

あすと長町には三か所の復興住宅があり、どこもだいたい参加者の顔ぶれが決まっている。仮設住宅との大きな違いは、皆さんここを終の住処と覚悟を決め、前向きに生きていこうとしておられる事である。

私はリーダーの後任となったが、第三復興住宅、70所帯程の規模で参加者はいつも仲良し4人組の女性。少しでも参加者が増えてくれたらと、サブリーダーと二人で全戸ポスティングをした。結果は同じ。参加者が同じ顔ぶれではほかの人が入りにくいのでは？の意見も。参加者は満足げな笑顔でお帰りになるが出てこない方の事が気になる。「ふれあい電話サービス」を、復興住宅のかたこそ利用してほしいと願っている。

仙台南支部 福土カツ子



〔震災から七年〕

震災から2年目ごろ、あすと長町仮設住宅では様々な支援イベントが毎日のように行われていました。

傾聴の会では出てこられない方が心配で、各戸を回りお誘いをしてやっと打ち解けたこともありました。今、復興住宅に移られた被災者の方々に継続して傾聴をしています。皆さんそれぞれに辛い経験をしながらもそれを乗り越えて再出発をしているという前向きの姿がうかがわれます。震災当時の支援やイベントなども少なくなってきましたが、私達「傾聴の会」の来訪を心待ちしているようです。

これからも傾聴活動を通して、復興支援を続けていきたいと考えています。

仙台中支部 支倉 桂子



〔美田園北傾聴カフェ〕

名取支部がお茶会をしている仮設住宅は現在でも4カ所あります。今年春から徐々に引っ越しが目立つようになりました。それでも仙台市、岩沼市から比べるとかなり遅れています。復興住宅としては美田園地区が早かったようですが、ここは北釜地区の住民がほとんどです。

当会員が住民の一人だったこともあり、すぐ傾聴カフェを開催することが出来ました。1回目、4/12 8名。

2回目、5/10 11名と参加者が増えました。閑上地区の方が復興住宅としてお住いの高柳地区にも傾聴カフェを開催予定です。 名取支部 嶋脇ウタ

〔復興住宅 傾聴カフェ〕

復興住宅傾聴カフェを開いてからまる一年が経つ。一番若い参加者は女子中学生、高齢の方は90代である。参加する人が多くそして賑やかだ。住民同士の誘い合いが大きいのではと思われます。また自宅にとじこもる人を出さないようにと皆に声掛けをされる自治会の役員さんは、来る顔ぶれが同じ事を気にしておられる。第一火曜日午後一時半、住民の方たちとお会いするのを楽しみに、私は毎日の活動に励んでいます。

仙台北支部 中山 かおり

【傾聴カフェ玉浦に参加して】

玉浦公民館では昨年10月から第4水曜日に傾聴カフェを開催しています。参加者は月ごとに増えて5月は30名になりました。

季節に合わせた歌、懐かしい童謡などを取り入れて歌います。板橋会員の「はい、どうぞ!」という声の後に続いて、全員声を合わせ歌うことが笑顔で心が一つになるようにも感じます。

お茶を飲みながら一息ついた休憩中は

被災を受けて心の中に悲しみ、苦しみを今も抱えている方も多いはずなのに明るい話声、笑い声が絶えません。

「とっても楽しみにしているの。次はいつなの?」「家に一人で居るより歌ったり、おしゃべりするのが楽しみ」などの声を聞くとこれからも継続して皆さんと共に、心に寄り添う活動を楽しんできたらと思います

岩沼支部 日野 咲子



29年度 傾聴の会 活動案内



相談電話
☎080-3199-4481

傾聴サロン（対面での個別相談）

要予約 ☎090-6253-5640

仙台市福祉プラザ

第1土曜日 10:00~15:00

岩沼市総合福祉センター

第3水曜日 10:00~15:00

名取市市民活動支援センター

第3日曜日 10:00~15:00

塩釜市一番館、または旧公民館

第4日曜日 10:00~15:00

傾聴茶話会（予約不要）

仙台市市民活動サポートセンター4F

第1月曜日 10:30~12:00

名取市箱塚桜団地集会所

第2・3金曜日 10:00~11:30

名取市箱塚屋敷団地集会所

第1・3月曜日 10:00~11:30

名取市雇用促進住宅集会所

第3土曜日 13:30~15:00

名取市入生団地集会所

第4月曜日 10:00~11:30

傾聴カフェ（予約不要）

あすと長町市営住宅1F集会所

第1水曜日 13:30~15:00

あすと長町第2復興住宅1F集会所

第3月曜日 13:30~15:00

あすと長町第3復興住宅1F集会所

第3土曜日 13:30~15:00

田子西第二復興住宅1F集会所

第4金曜日 13:30~15:00

名取イオンモール内2F（つばさの広場）

第1金曜日 10:00~12:00

名取市 美田園北集会所

第2水曜日 10:00~11:30

岩沼市桑原集会所

第2木曜日 10:00~11:30

玉浦公民館

第4水曜日 10:00~11:30

※（サロン、茶話会、カフェは何れも利用は無料です）。

会員募集

仙台傾聴の会のさまざまな事業や活動は、会員の方々の「誰かの役に立ちたい」という情熱と努力によって成り立っています。仙台傾聴の会の趣旨に賛同し、活動をとともにできる方、または、応援して下さる方を募集しております。

●正会員（傾聴ボランティアとして活動して頂ける方）

会費：3,000円/年（ボランティア保険を含む）

●賛助会員（資金面で援助して下さる方）

会費：3,000円~/年 個人一口

5,000円~/年 団体一口

NPO法人仙台傾聴の会までお問合せください。

編集後記

前復興大臣の「東北でよかった」の失言。でも東北に住む人たちはこの豊かな自然や暮らしをこよなく愛しています。「東北でよかった」の意味はまったく違うのです。

草原のように広がる田んぼの稲は初夏の風に笑っているように見えます。

4月に編集委員の異動がありました。新委員ともどもよろしく願います。

（岩崎・今野・篠原・嶋脇）

電話での傾聴も受け付けています



ベテランの傾聴ボランティアが対応します。個人情報を守ります。ひとりで悩まず、お電話ください。

☎080-3199-4481

NPO法人仙台傾聴の会

代表理事 森山 英子

〒981-1232

名取市大手町五丁目6-1 名取市市民活動支援センター内

☎090-6253-5640 / Fax022-343-9705



ホームページ <http://sendaikeicho.web.fc2.com/>
ブログ <https://kacco.kahoku.co.jp/author/sendaikeicyou>